

「2026 熊本地震」にかかわる教育復興のための緊急要請 概要

1. 要請日時 8月18日（火）16：00～

2. 文科省出席者

黄地 吉隆 大臣官房審議官

工藤 駿 初等中等教育企画課 課長補佐

袴田 紗依子 初等中等教育企画課 課長補佐

3. 要請内容

○丹野書記長

発災後、速やかに各種通知等を発出いただいている。現場の声のもと引き続き最善にとりくんでいただきたい。学校現場ではまずは子どもたちの安否確認、安全確保を行い、現在は学校の再開にむけ懸命に努力していると聞いている。一方で、避難所での運営に携わっている教職員や自身が被災している方も多くいる。日教組では災害対策本部を立ち上げ、緊急カンパを実施している。教育復興ボランティアの実施も検討しているところ。今後も、現場からのニーズを的確に把握し、必要な支援を行っていただきたい。

○黄地大臣官房審議官

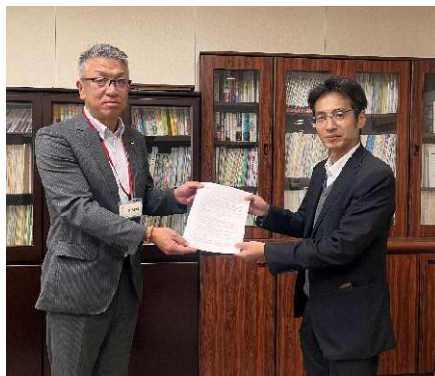
これまでの災害等の経験の積み上げにより、通知や連絡文を発出している。現在、教職員の支援チームも各地に支援に入っているところ。学校現場からは9月からすべての学校で再開できると聞いている（※8月下旬から2学期の予定だった地域については9月からの開始）。今後も現地とも連携を取りながら必要な支援等を行っていく。

4. 日教組参加者

丹野 久 書記長、

薄田 綾子 政策局局长、

安村 咲希 政策局書記



（手交 左：丹野書記長、右：黄地大臣官房審議官）